令和6年9月20日

第1回 CSRN 量子技術セミナー

日時: 10月4日(金) 13:00-14:00

場所: AIMR 本館 2 階 セミナー室

「広帯域可視赤外量子もつれ光源を用いた量子赤外分光計測」

田嶌 俊之

(京都大学大学院 工学研究科 電子工学専攻 竹内研究室 特定研究員)

概要:最近、量子もつれ技術を利用した量子赤外分光法が注目されている。これは、可視赤外量子もつれと非線形量子干渉を用いることで、通常の赤外検出器を使用せず、可視光と可視検出器を用いて赤外領域の分光測定を行う新しい方法である。本講演では、この量子赤外分光法の基礎と、最近実証した 2000 ~ 5000 nm の広い波長域わたる量子もつれ光源、およびそれを活用した最新の分光計測成果について紹介する。

世話人: 森下弘樹 (CSIS/AIMR)、

e-mail: hiroki.morishita.d8@tohoku.ac.jp